

CAV2 WO 97/28810

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号

特表平11-507948

(43)公表日 平成11年(1999)7月13日

(51)Int.Cl.⁶
A 61 K 33/00
G 01 N 33/50
33/84

識別記号
A B R
A B N

F I
A 61 K 33/00
G 01 N 33/50
33/84

A B R
A B N
T
Z

審査請求 有 予備審査請求 有 (全 22 頁)

(21)出願番号 特願平9-528127
(86) (22)出願日 平成9年(1997)2月3日
(85)翻訳文提出日 平成10年(1998)8月5日
(86)国際出願番号 PCT/EP97/00482
(87)国際公開番号 WO97/28810
(87)国際公開日 平成9年(1997)8月14日
(31)優先権主張番号 19604361.1
(32)優先日 1996年2月7日
(33)優先権主張国 ドイツ(DE)
(81)指定国 EP(AT, BE, CH, DE,
DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU,
MC, NL, PT, SE), CA, CN, JP, KR,
NO, US

(71)出願人 シュバルツ ファルマ アクチエンゲゼル
シャフト
ドイツ連邦共和国 モンハイム アルフレ
ートーノーベルーシュトラーセ 10
(72)発明者 マルテ ケルム
ドイツ連邦共和国 デュッセルドルフ ク
リストフシュトラーセ 71
(74)代理人 弁理士 矢野 敏雄 (外3名)

(54)【発明の名称】 一酸化窒素を含有する薬剤学的組成物

(57)【要約】

本発明は、一酸化窒素(NO)を含有する無菌の、注射可能で生理学的に適用可能な溶液の薬剤学的組成物、その製法及び生理学的存在NOの検出法に関する。本発明のNO-溶液を用いて、NOは、局所的に高い用量で、血管(例えば冠状血管)中で、その高い用量に基づく全身的な付随現象、例えば重大な血圧低下を起こすことなしに、目標とする局所的生物学的作用、例えば血管平滑筋の緩解、栓球等の付着の抑制等の作用を起こさせることができる。本発明による検査法で、ヒト/哺乳動物の完全血液で内皮機能障害の存在を確認することができる。